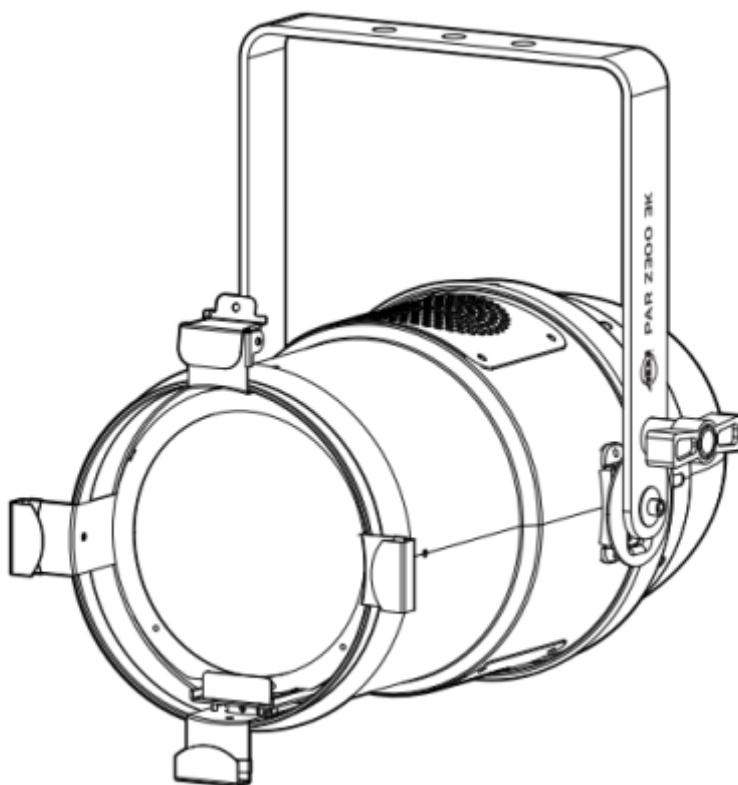




PARZ 300 3K

ユーザーマニュアル



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL : 0476(89)1111 FAX : 0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度はAmerican DJ PAR Z300 3Kをお買い上げいただきありがとうございます。PARZ300 3Kは300W 3000K のCOB LED を光源にもち、マニュアルズーム機能を搭載した、LED パーライトです。本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くおつかい頂くため、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

基本仕様

- ・ 300W・3000KのCOB型ウォームホワイトLEDエンジンを搭載。
- ・ 演色性(CRI)97の高品質なライティングを実現。
- ・ 7段階のマニュアルビーム角調整機能装備。
- ・ DMX IN/OUT端子およびロック式電源コネクターを装備。

付属品

- ・ ジェルフレーム x 1
- ・ 電源ケーブル x 1

安全上の注意

本装置は高度な電子機器です。円滑な動作を確保するため、本マニュアルに記載されたすべての指示およびガイドラインに従ってください。マニュアルの内容を無視した使用に起因する負傷や損害については、一切の責任を負いかねます。本装置には、必ず付属の純正部品および純正アクセサリをご使用ください。本装置および付属品・アクセサリに対するいかなる改造も、製品の保証を無効にし、損傷や人身事故のリスクを高める恐れがあります。



安全な動作のために確実な接地（アース接続）をおこなってください。



本装置内部にユーザーが修理可能な部品はありません。ご自身での修理は絶対に行わないでください。本製品の改造や、修理、マニュアルに記載された安全指示・ガイドラインの不遵守による損害は、保証の対象外となり、保証及び修理の対象となりません。



本製品に内蔵されている光源は、製造元、サービス代理店、または同等の資格を持つ専門技術者のみが交換してください。



調光器には本製品を絶対に接続しないでください。
使用中は、本製品のカバーや筐体を決して開けないでください。
点検や修理を行う際は、必ず電源プラグを抜いてから作業してください。
動作中および直後は、本製品の表面が高温になることがありますのでご注意ください。
可燃物は本製品から十分に離して設置してください。火災の原因となる恐れがあります。



光源を直接見ないでください。網膜損傷の危険があり、失明を引き起こす可能性があります。
てんかん発作のリスクがある方は特にご注意ください。
照明器具は、長時間直視が想定される場所から2.7メートル以上離して設置してください。



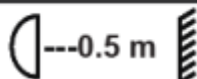
本製品は屋内使用専用です。湿気の多い環境では使用しないでください。
屋外や湿度の高い場所での使用は、感電・故障・火災の原因となる恐れがあります。



可燃物への最小距離は、0.5メートルです。
照明対象物への最小距離は、0.5メートルです。

付属の電源ケーブルは、本製品専用の電源ケーブルです。本製品をご利用頂く際は、必ず付属の電源ケーブルをご利用ください。

警告



可燃物への最小距離は、0.5メートルです。
照明対象物への最小距離は、0.5メートルです。



器具の安全と取扱いに関する注意事項

ご使用前に、必ずお読みください。

危険・警告事項

- ・ 操作中は器具のハウジングに触れないでください。感電や火傷の原因となります。
- ・ 整備や清掃を行う際は、必ず電源を切り、器具が冷えるまで15分以上時間を開けてください。
- ・ 電源コードがほつれ、よじれ、または損傷している場合は、直ちに同等の新しいコードに交換してください。損傷したコードを使用しないでください。
- ・ 電源コネクタを器具に無理に差し込まないでください。
- ・ 安全ケーブルは必ず適切に定格されたものを使用し、器具の吊り下げ設置時はM10 × 25mm以上の取付金具を使用してください。
- ・ 整備や清掃を行う前に、必ず主電源から器具を切り離してください。
- ・ プラグを抜く際は、コード部分ではなく必ずプラグ本体を持って引き抜いてください。

設置・操作に関する注意事項

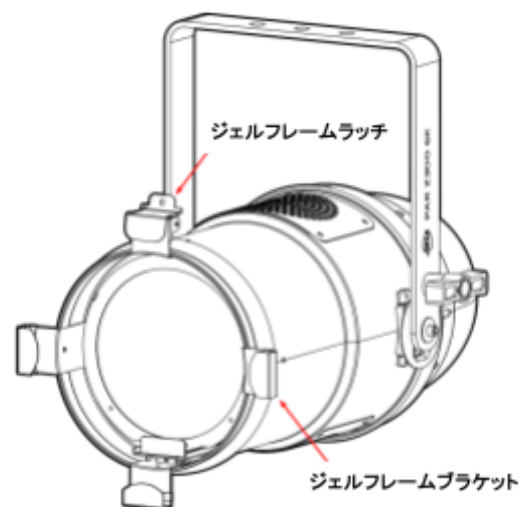
- ・ 衝撃や無理な力を与えたり、器具を振ったりしないでください。
- ・ 換気スロット、ファン、空気取り入れ口は絶対に塞がず、常に清潔に保ってください。
- ・ 適切な冷却のため、器具と他のデバイスまたは壁との間に約0.3 m以上の隙間を設けてください。
- ・ 動作周囲温度は-20度から40度です。この範囲外では、本デバイス进行操作しないでください。
- ・ 器具を輸送する際は、必ず元の梱包材をご使用ください。
- ・ 器具の寿命を延ばすために、連続動作の合間に適切な休憩時間を設けてください。

初回使用時のご注意

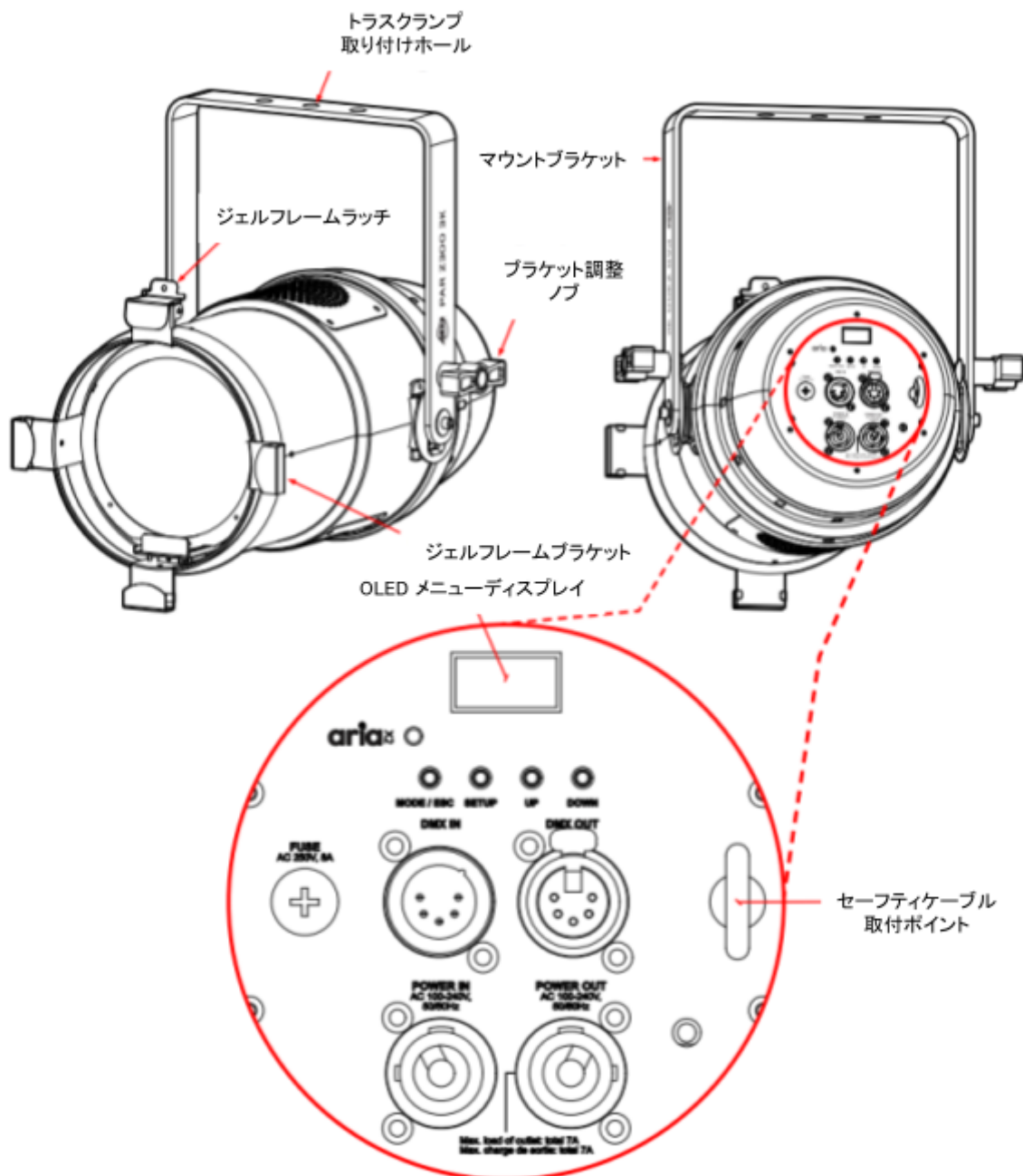
- ・ 初回操作時、器具内部の塗料が熱で焼けることにより、軽い煙や臭いが発生する場合があります。これは正常な現象であり、使用を続けるうちに徐々に減少します。

ジェルフレーム設置の注記

- ・ 器具設置の際は、万が一ラッチが外れた場合でもジェルフレームが落下しないよう、ラッチが上部にくるように取り付けてください。



各部の名称



インストールガイドライン



可燃物に関する警告

可燃物から、器具を最低でも 0.5 m 以上離して設置してください。



電気接続に関する注意事項

すべての電気接続および設置作業は、資格を持つ専門家が行ってください。



電源の連結に関する注意事項

電源を連結する際は、同じモデル同士のみ接続してください。異なる機種を混在させないでください。



最小離隔距離

可燃物に対する最小距離は0.5 mです。
照射対象物に対する最小距離は0.5 mです。

設置に関する注意事項

本器具の設置は、資格をもつ専門家がおこなってください。

- ・ 器具の設置は、商用電気・建設に関するすべての法規と規制に従って行う必要があります。
- ・ 単体または複数の器具を金属トラスや構造物に取り付けたり、表面に置いたりする際は、必ず専門の設備施工業者に相談し、トラス、構造物や表面が、器具、クランプ、ケーブル、および付属品の合計重量を安全に保持できるかどうかを確認してください。
- ・ 器具の動作周囲温度範囲は-20度から40度です。この温度範囲外では器具を使用しないでください。
- ・ 器具は、通路や座席エリアの外側、または一般の人が手を伸ばせる範囲外に設置してください。
- ・ リギング(吊り込み)、取り外し、または整備を行う際は、器具の真下には立たないでください。
- ・ 頭上への器具設置は、必ずセーフティケーブルなど、二次的な安全アタッチメントで固定してください。
- ・ 整備を行う前に、器具が冷えるまで15分以上時間を開けてください。

リギング(吊り込み)に関する注意事項

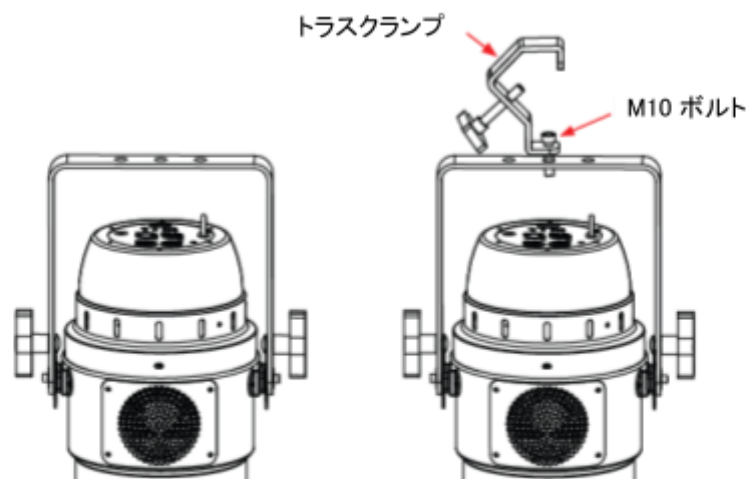
頭上への器具のリギング(吊り込み)には、広範な経験が必要です。これには、作業負荷制限(WLL)の計算、使用する設置資材、およびすべての設置資材と器具の定期的な安全点検などが含まれます。器具の設置は、資格を持った専門家が行ってください。

デューティサイクル

使用していないときは、器具の電源を完全に切ることを強く推奨します。これにより、継続的または長時間の運転による器具の摩耗が軽減され、製品の動作寿命を最大限に延ばすことができます。

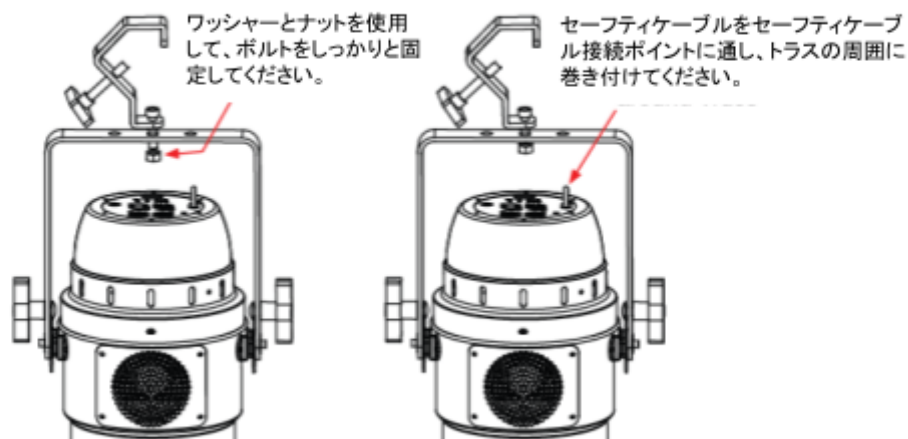
トラスへの取り付け

器具をトラスに取り付ける際は、取り付けブラケットの中央の穴にM10ネジを通して、適切なリギングクランプをブラケットにしっかりと固定してください。本器具には、セーフティケーブル(別売)用のリギングポイントがついています。セーフティケーブルを固定する際は、必ず指定されたリギングポイントのいずれか一つを使用してください。持ち運び用のハンドルにセーフティケーブルは固定しないでください。



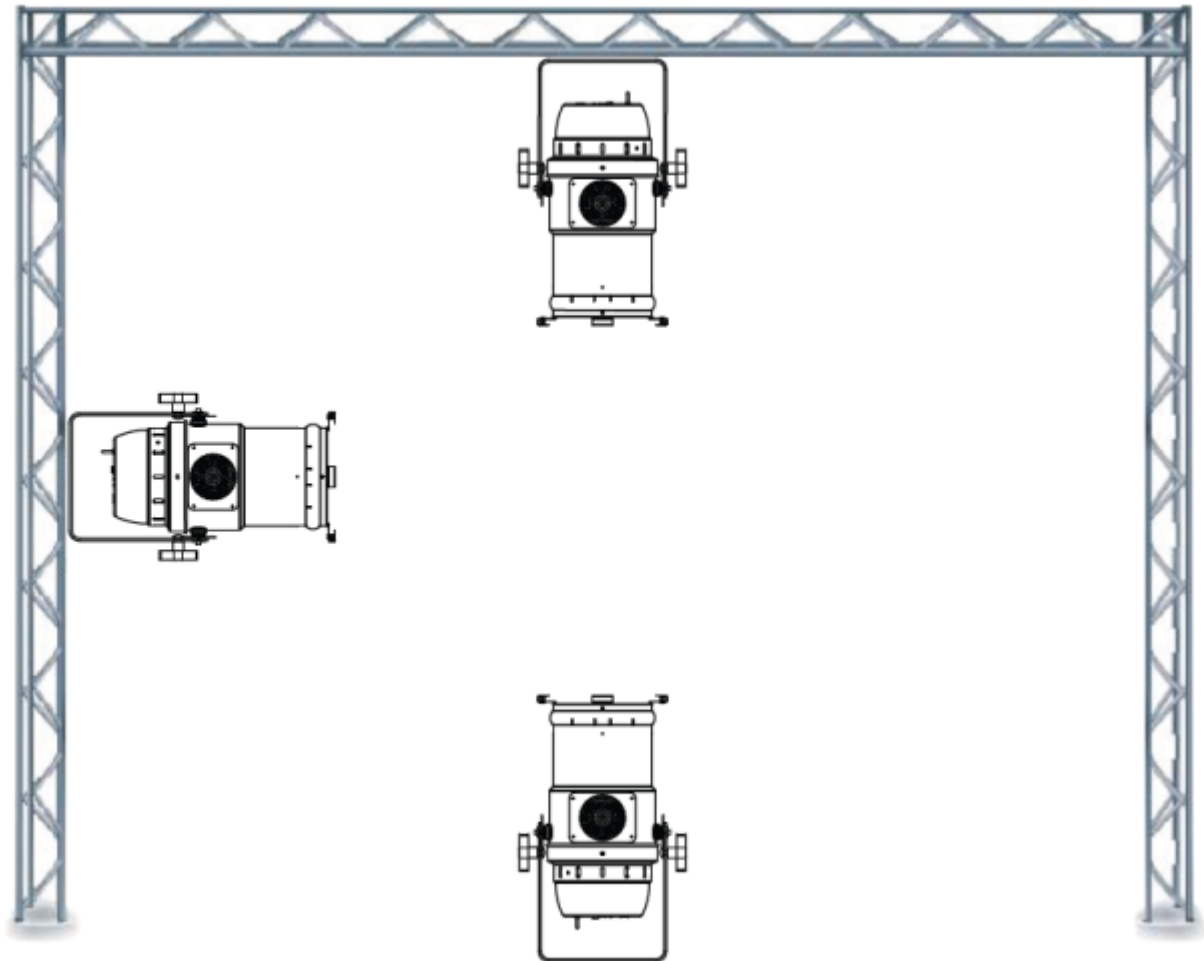
セーフティケーブル

器具を吊り下げて設置する場合は、クランプが故障した際に落下しないよう、必ず 安全ケーブルを装着してください。



リギング(吊り込み)に関する注意事項

頭上への器具のリギング(吊り込み)には、広範な経験が必要です。これには、作業負荷制限(WLL)の計算、使用する設置資材、およびすべての設置資材と器具の定期的な安全点検などが含まれます。器具の設置は、資格を持った専門家が行ってください。



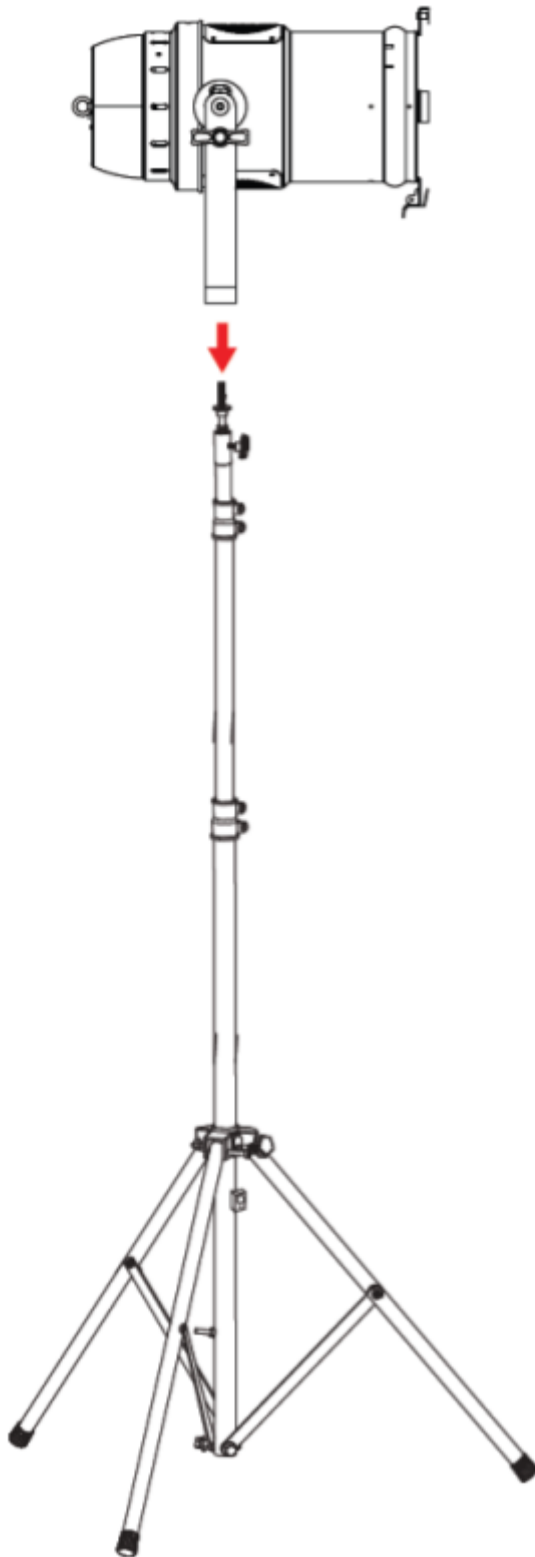
器具の落下は、重傷または深刻な機器の損傷を引き起こす可能性があります。このため器具の設置と点検は、資格をもつ専門家が行ってください。



器具を吊り下げて設置する場合は、クランプが故障した場合に器具が落下するのを防ぐため、必ずセーフティケーブルを装着してください。

スタンドへの取り付け

三脚スタンド上部にあるネジ付きボルトを、器具のマウントブラケットに開いている穴に通します。その後、ネジ付きボルトにナットを締め付け、取り付けした器具を所定の位置にしっかりと固定してください。



注意！

三脚スタンドの脚と伸縮するすべての場所
が所定の位置にロックされていることを確
認してから、スタンド上部に器具を取り付け
てください！

三脚スタンドと取り付けした器具は、平坦で
安定した場所に設置してください！

安定性を最大限に高めるために、三脚の
脚は完全に広げてください！

外部光源による器具内部損傷の可能性

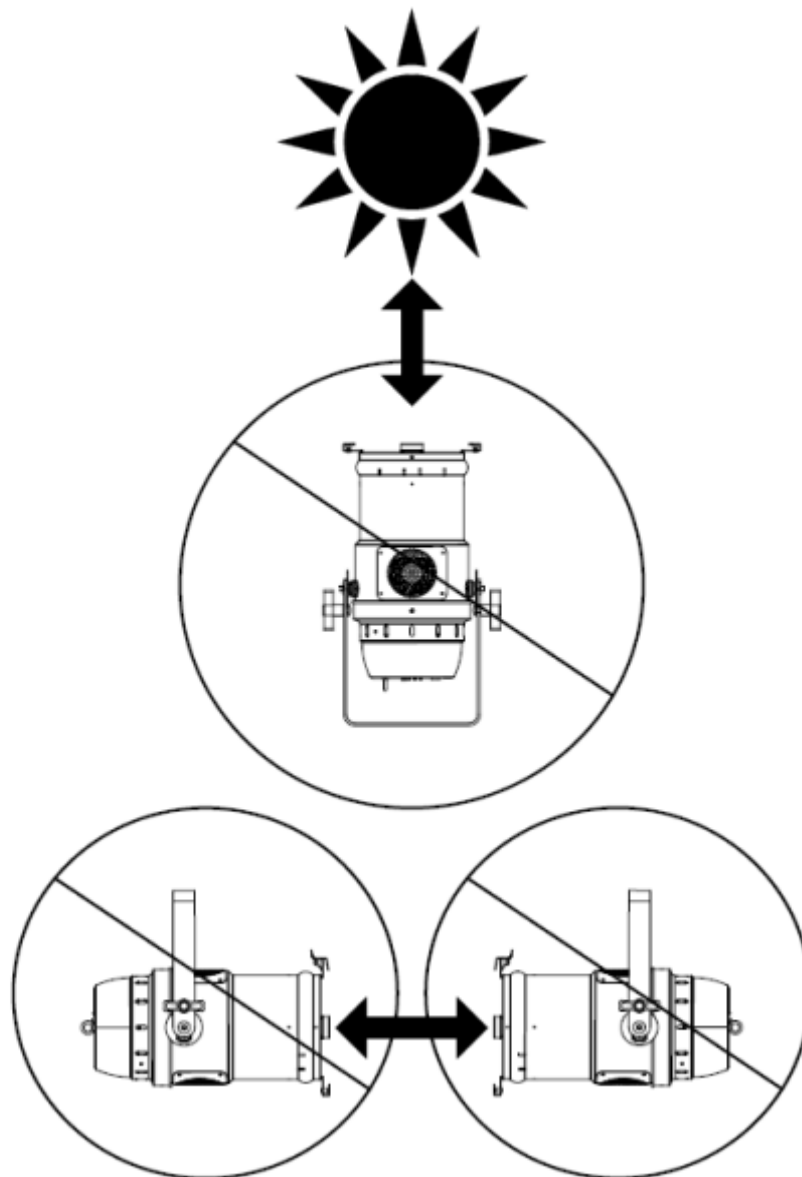
直射日光、他の照明器具やムービングヘッド、レーザーなど、外部からの光線が器具の外部ハウジングに直接当たったり、前面レンズ開口部から侵入したりすると、深刻な内部損傷を引き起こす可能性があります。

損傷する可能性のある部品(例)

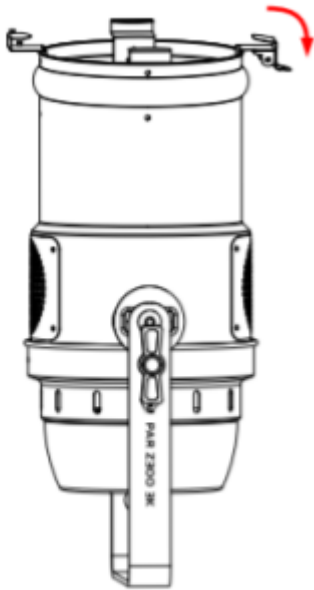
光学部品、ダイクロイックカラーフィルター、ガラスおよびメタルゴボ、プリズム、アニメーションホイール、フロストフィルター、アイリス、シャッター、モーター、ベルト、配線、放電ランプ、LEDなど。

厳守事項

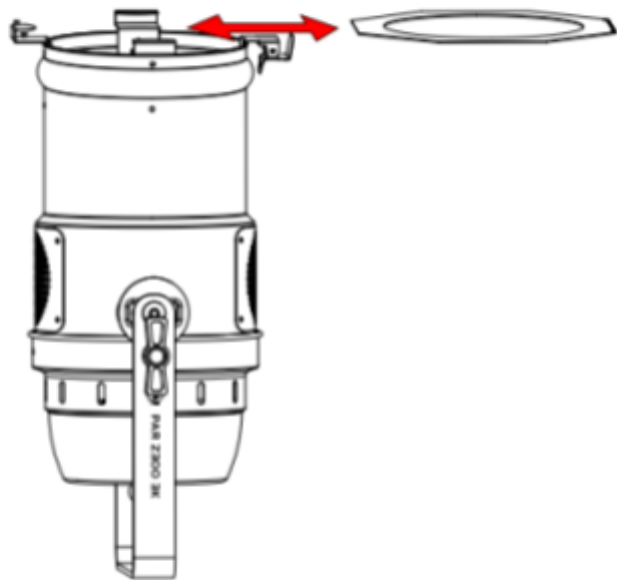
開梱時、設置時、使用時、および屋外での長時間の待機中は、直射日光、他の照明器具やムービングヘッド、レーザーなどの光線を、器具および前面レンズ開口部にさらさないでください。



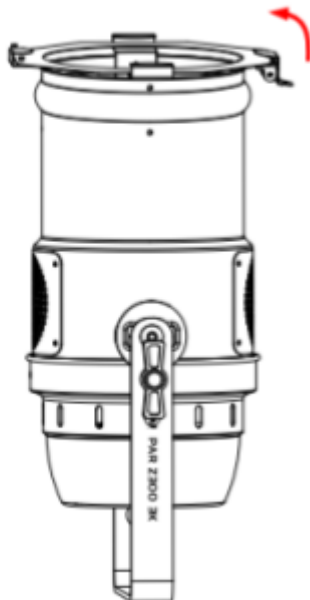
アクセサリーの取り付け



1. 保持クリップを開いてください



2. ジェルフレームを所定の位置にスライドさせてください。



3. 固定クリップをもとの位置に戻します。

コントロールパネル

PAR Z300 3K には、ディスプレイ画面と4つのボタンで構成されたコントロールパッドが搭載されており、すべての設定を簡単に調整することができます。

MODE (モード)

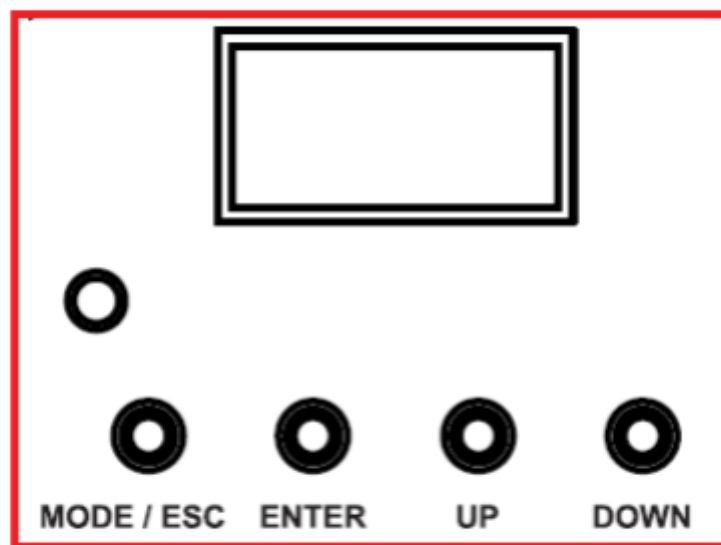
メインメニューのオプションを順に切り替えます。または、変更を保存せずに前のメニューに戻ります。

SET UP (セットアップ)

ハイライトされたオプションを選択します。または、選択内容を確定(決定)します。

UP / DOWN (上下矢印)

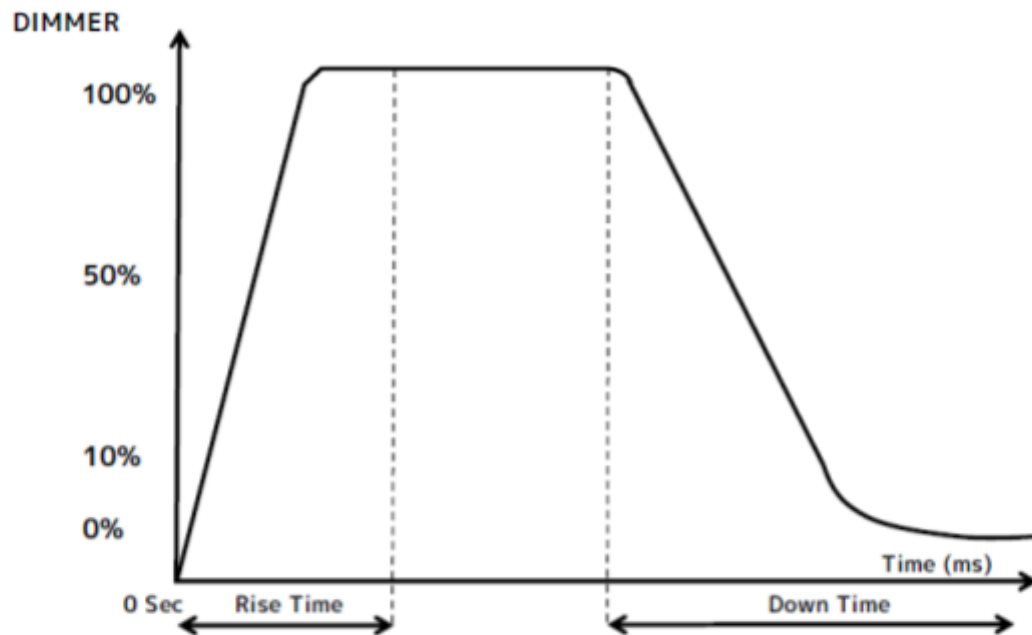
画面に表示されているメニューオプション間を移動したり、設定値を調整したりするために使用します。

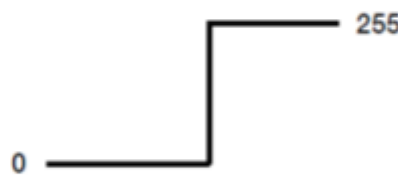
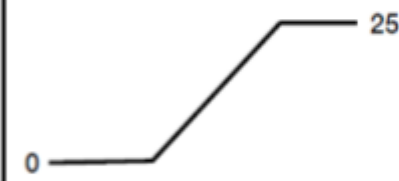


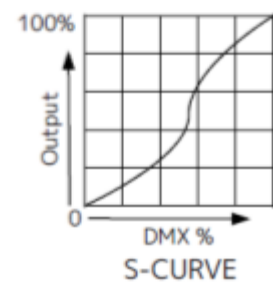
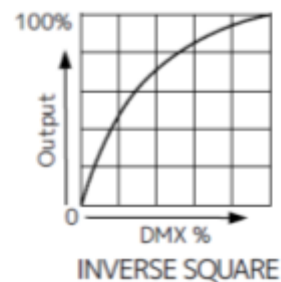
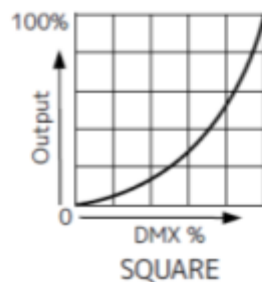
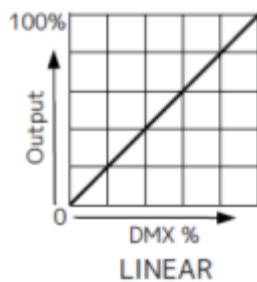
システムメニュー

MAIN MENU	OPTIONS / VALUES				
DMX Settings	DMX Address	001 – 512			
	Channel Mode	1CH, 4CH, 5CH			
	No DMX	Black Out, Hold, Pri / Sec			
Personality	Pri / Sec Mode	Primary / Secondary			
	Signal	DMX or Aria			
		Aria In and DMX Out	ON/OFF		
	Aria	Aria Enable	OFF		
		Frequency	2.4Ghz., Sub-G US, Sub-G EU		
		2.4-G CH	00~15		
		Sub-G CH	00~09		
		Mesh	ON/OFF		
		Bluetooth Enable	ON/OFF		
		RDM	ON/OFF		
	Fan Settings	Auto, High, Low			
	Dimmer Mode	Standard, Stage, TV, Architechtrual, Theatre, Stage 2			
	Dimmer Curve	Square, Linear, Inv.Squa, S.Curve			
	LED Frequency	900, 1000, 1100, 1200, 1300, 1400, 1500, 2500, 4000, 5000,10k,15k, 20k, 25k			
	Display	Saver Delay	OFF, 1-10 Seconds		
		Screen Lock	OFF – 30 Sec., 1M, 2M... 10M		
		Rotate	dISP / dSIP		
	Service	Passcode (011)	Factory Restore	Yes / No	
	Manual Control	Shutter	000-255		
		Dimmer	000-255		
Information	Temperature Unit	° C/° F			
	Fixture Life time hours	xxxxx			
	LED Usage Time	xxxxx			
	RDM PID	xxxxxx			
	Firmware Version	Vx.x			
	Aria ID	xx:xx:xx:xx:xx:xx			

ディマーカーブ



Dimming Curve Ramp Effect	0 sec Fade Time		1 sec Fade Time	
				
	Rise Time (ms)	Down Time (ms)	Rise Time (ms)	Down Time (ms)
Standard (default)	0	0	0	0
Stage	780	1100	1540	1660
TV	1180	1520	1860	1940
Architectural	1380	1730	2040	2120
Theatre	1580	1940	2230	2280
Stage 2	0	1100	0	1660



DMXセットアップ

DMX-512とは？

DMX (Digital Multiplex) は、照明機器とコントローラー間の通信に使用される汎用プロトコルです。

- DMXコントローラーは、DMXデータを照明機器に送信します。
- データはシリアル通信として送られ、各機器のDATA “IN” およびDATA “OUT” 端子 (XLRコネクター) を通じて機器間を伝送します。
- 多くのコントローラーにはDATA “OUT” 端子のみが搭載されています。

DMXリンク(機器の接続)

DMXは「共通言語」として機能し、異なるメーカーやモデルの機器を1台のコントローラーで制御することが可能です(すべての機器がDMX準拠であることが前提)。

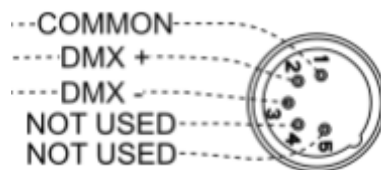
- 複数のDMX機器を接続する際は、できるだけ短いケーブル経路を使用することで、データ伝送の信頼性が向上します。
- DMXアドレスの割り当ては、接続順に依存しません。
例: DMXアドレス「1」に設定された機器は、DMXラインの先頭・中間・末尾のどこに配置しても問題ありません。
- コントローラーは、アドレス「1」に対応するデータを、そのアドレスを持つ機器に送信します。

DMXケーブルの要件

- コントローラーと機器には、標準の5ピンXLRコネクターが必要です(データ入力・出力用)。
- 自作する場合は、以下の仕様を守ってください:
 - 110～120 Ω のシールド付きケーブル
 - 一方にXLRオスコネクター、もう一方にXLRメスコネクター
 - ケーブルはデジチェーン接続で行い、分岐(スプリット)は不可

ケーブルを自作する際の注意事項

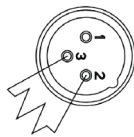
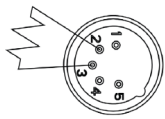
- 下図に従って正しく配線してください。
- XLRコネクターのグラウンドラグは使用しないでください。
- ケーブルのシールド導体をグラウンドラグやXLRの外装に接触させないでください。
※ シールドを接地すると、ショートや誤動作の原因になります。



ライン終端処理

長距離のケーブル配線を行う場合、信号の乱れや誤動作を防ぐために、最後の機器に終端処理(ターミネーション)を施す必要があります。

終端処理には、110～120オーム、1/4ワットの抵抗を使用し、XLRオスコネクターのピン2(DMX-)とピン3(DMX+)の間に接続します。この終端処理済みのXLRコネクターを、デージーチェーンの最後の機器のXLRメス端子(DATA OUT)に差し込むことで、ラインを正しく終端できます。



DMX512ターミネーターは信号の反射干渉を避け、信号のエラーを減少させます。DMX512を終端するには、最後の機器のPIN 2(DMX-)とPIN 3(DMX+)の間に120オーム、1/4ワットの抵抗器を直列に接続します。

DMXチャート

チャンネル			DMX値	機能
1CH	4CH	5CH		
	1	1		Shutter
			0-31	LED オフ
			32-63	LED オン
			64-95	ストロボ Slow > Fast
			96-127	LED オン
			128-159	ストロボパルス Slow > Fast
			160-191	LED オン
			192-223	ランダムストロボ Slow > Fast
			224-255	LED オン
1	2	2	0-255	Dimmer
		3	0-255	Dimmer Fine
	3	4		ディマーモード
			0-20	Standard
			21-40	Stage
			41-60	TV
			61-80	Architectural
			81-100	Theatre
			101-120	Stage 2
			121-255	Default to Unit Setting
	4	5		ディマーカーブ
			0-20	Square
			21-40	Linear
			41-60	Inv. Squa
			61-80	Curve
			81-255	Default to Unit Setting

リモートデバイスマネージメント (RDM)

RDMを正常に機能させるためには、DMXデータスプリッターやワイヤレスシステムを含むシステム全体でRDM対応機器を使用する必要があります。

Remote Device Management (RDM) は、照明用のDMX512データ標準の上位に位置するプロトコルであり、照明機器のDMXシステムを遠隔で変更・監視することが可能です。このプロトコルは、機器が容易にアクセスできない場所に設置されている場合に特に有効です。

RDMを使用すると、DMX512システムは双方向通信が可能となり、RDM対応のコントローラーがケーブル上の機器に信号を送信できるだけでなく、機器側も応答 (GETコマンド) することができます。さらに、コントローラーはSETコマンドを使用して、通常は機器のディスプレイ画面で直接変更・確認する必要がある設定 (DMXアドレス、DMXチャンネルモード、温度センサーなど) を遠隔で変更することができます。

照明機器のRDM情報 (FIXTURE RDM INFORMATION)

RDM Code	Device ID	Device Model ID	Personality ID
1900	0000-FFFF	4806	1CH, 4CH, 5CH

リモートデバイスマネージメント (RDM) に関する注意

すべてのRDMデバイスが、すべてのRDM機能をサポートしているわけではないことにご注意ください。そのため、必要とされるすべての機能が検討中の機器に含まれているか、事前に確認することが重要です。

Parameter ID	Code
DISC_UNIQUE_BRANCH	0x0001
DISC_MUTE	0x0002
DISC_UN_MUTE	0x0003
SUPPORTED_PARAMATERS	0X0050
DEVICE_INFO	0x0060
MANUFACTURER_LABEL	0x0081
DEVICE_LABEL	0x0082
SOFTWARE_VERSION_LABEL	0x00C0
DMX_PERSONALITY	0x00E0
DMX_START_ADDRESS	0x00F0
SENSOR_VALUE	0x0201c
Curve	0x0343
CURVE_DESCRIPTION	0x0344
IDENTIFY_DEVICE	0X1000
DMX_FAIL_MODE	0x0141

メンテナンスガイドライン



メンテナンスを行う前に、必ず電源を切ってください。

クリーニング

適切な動作、最適な光出力、そして製品寿命を延ばすために、定期的な清掃推奨します。清掃の頻度は、使用環境によって異なります。湿気の多い場所、煙のある場所、または特に汚れやすい環境では、光学部品に汚れが蓄積しやすくなります。

外部レンズ表面は、柔らかい布で定期的に拭き取り、汚れや異物の蓄積を防いでください。

アルコール、溶剤、アンモニア系クリーナーは絶対に使用しないでください。

メンテナンス (MAINTENANCE)

適切な動作と長寿命を保つために、定期的な点検を推奨します。この機器には、ユーザーが修理可能な部品は含まれていません。その他のサービスが必要な場合は、販売店にご相談ください。

定期点検時には、以下の点にご注意ください：

- A. 3か月ごとに、技師による詳細な点検を行い、回路接点の状態を確認して過熱を防止してください。
- B. すべてのネジや固定具が常にしっかり締まっていることを確認してください。緩んだネジは運転中に脱落し、大きな部品が落下して損傷や怪我の原因になる可能性があります。
- C. 筐体、カラーレンズ、リギング金具、吊り下げポイント(天井、サスペンション、トラス)に変形がないかを確認してください。筐体の変形は内部への粉塵侵入を招く恐れがあります。リギングの損傷や不安定な取り付けは、機器の落下による重大な事故につながる可能性があります。
- D. 電源ケーブルに損傷、劣化、異物の付着がないかを確認してください。電源ケーブルのアースピン(接地端子)は絶対に取り外さないでください。

仕様

光源

- 300W RGBA C.O.B. LED (Chip On Board: 赤・緑・青・アンバー)
- 寿命: 50,000時間 (定格)

光学性能 (Photometrics)

- 9° ズーム時: 5230ルクス
- 40° ズーム時: 597ルクス
- マニュアルズーム角度: 9°、15°、20°、25°、30°、35°、40°
- ズーム比: 4.4:1
- 演色評価数 (CRI): 90以上

接続

- DMX: 5ピンDMX入出力
- ロック式電源入出力コネクタ

制御

- DMX-512
- DMX制御モード: 6DMXチャンネルモード (4ch/5ch/9A/9B/13ch/15ch)
- RDMおよびRDM Net対応
- プライマリ/セカンダリモード、スタンドアロンモード
- マニュアルモード

機能

- リニア白色色温度制御 (2300K~9900K)
- 色温度プリセット (2300K~9900K)
- 背面パネルに4ボタンDMXメニュー表示
- OLEDディスプレイ搭載
- マニュアルビーム角調整
- ディフュージョンフィルター用ジェルフレーム付属 (フィルターは別売)
- 内蔵カラー・マクロ: 64種類
- 内蔵プログラム: 13種類
- ストロボ速度: 0.6Hz~7.5Hz
- リフレッシュレート選択可能: 900Hz~25KHz (15段階)
- 電子調光: 0~100%
- 調光モード: 6種類
- 調光カーブ: 4種類
- RGBA各色のオンボード・カラーバランス機能

電気仕様

- 最大消費電力: 320W
- 消費電流: 2.7A
- マルチ電圧対応: AC100-240V 50/60Hz
- ヒューズ保護: 8A/250V

使用環境温度

- 使用時: -20° C~40° C
- 保管時: -30° C~45° C

寸法・重量

- 寸法 (L×W×H): 271×328×525mm
- 重量: 6kg (13.23 lbs)

保護等級・認証

- IP20
- CE、FCC、ETL認証取得済

寸法図

